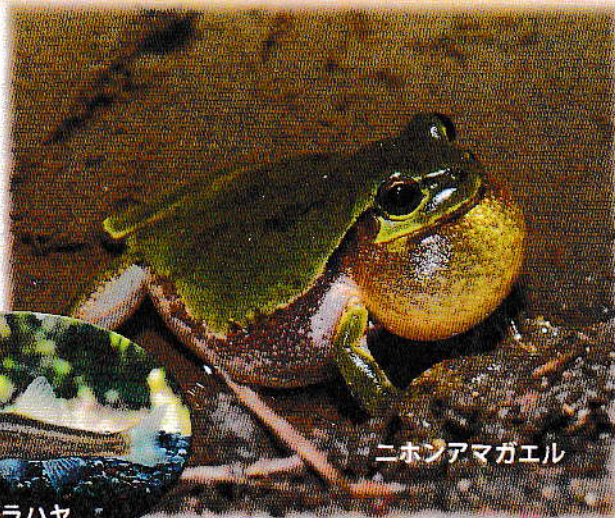


河川環境シンポジウム

都幾川に 生きる魚・ 両生・は虫類



ニホンアマガエル



アブラハヤ



ヒガシヒダサンショウウオ

2019 **2/7** **木** 開場9:30
10:00~12:00頃
資料代500円

国立女性教育会館 研修棟201研修室

都幾川流域で長年、その生態を研究してきた2人をメイン講師に、今後の環境保全を総合的にとらえていく。都幾川流域の特性、そこに生きる生物たち。

講演

齊藤裕也氏 藤岡市ヤリタナゴ調査会会長

河川や海域を調査フィールドとし、サケ科魚類の生態を専門とする。群馬県環境功績賞、環境省地域環境保全功労賞受賞、小川町在住。

藤田宏之氏 埼玉県川の博物館学芸員

川の博物館発行「ふしぎ・かっこいい埼玉と日本の爬虫類」編集、同「みんなでしらべた埼玉県の爬虫類」編集など多数。

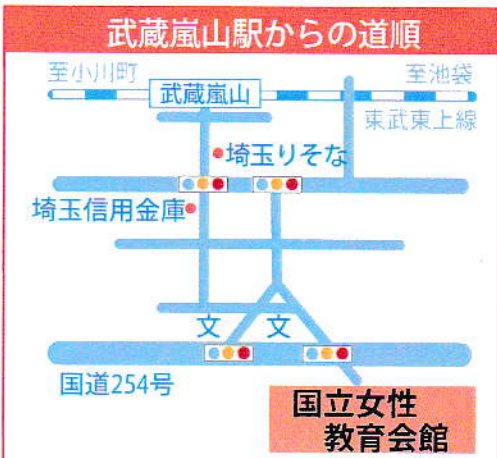
◆パネリスト・鈴木勝行（荒川流域ネットワーク代表理事・あゆの遡上調査）など。



ハコネサンショウウオ



ヤリタナゴ



主催 比企の川づくり協議会

事務局 東松山市五領町12-22

問い合わせ先 0493-22-4162 (まつやま書房)
090-5573-1028 (渡辺)

協力・埼玉県河川環境団体連絡協議会、
埼玉県グリーンツーリズム推進協議会、
NPO荒川流域ネットワーク、NPOまちづくり楽会など

このシンポジウムは「武州・人間川プロジェクト」の活動助成を受けて実施しています